秋の栽培管理について 収穫時期と重なりますが、施肥を行いましょう

今年実がならずに、葉が多く茂っている成木は、
秋肥の量を減少させるか、まかないように調整しましょう。

くにさきオリーブ秋肥の基礎

施肥時期	10月下旬。肥料は効かせたい時期が決まっているので、散布時期を守る 散布が遅くなると、気温が低くなり肥料の効きが遅くなるので注意する
資材名	S２８０（窒素12：リン8：カリ10）その他微量要素入り
施肥量	植え付け　１～３年　　１本辺り０．15kg 植え付け　４～９年　　１本辺り０．６ kg 植え付け１０年以上　　１本辺り０．９ kg
散布方法	枝の外縁に沿って散布する 生育中の根の先端が枝の外縁と同じ程度の位置
効果	着果によって失った養分の補給 来年の花の準備

オリーブアナアキゾウムシの防除をしましょう

根元にゾウムシが入った形跡の
おがくずと小さな穴が見られ
穴を掘るとゾウムシの幼虫がいます

近年ゾウムシの活動期間が長くなり、
１２月まで生育を確認する事例が相次いでいます。
スミチオン乳剤を使用し、防除を行いましょう。
既に３回使用している人は他の薬剤を使用して下さい

目安は収穫の終わる **11月中旬** です。
収穫のない人でも防除してください。

薬剤名	倍率	使用方法	使用回数
スミチオン乳剤	50倍	樹幹散布	3回/年
ダントツ水和剤	2,000倍	全体散布	2回/年
アディオン水和剤	2,000倍	全体散布	2回/年